

## ネットワーク等詳細設定編

(システム管理者向け)

### システム概要

情報 BOX はサーバープログラム MSDE とクライアントプログラムの2つで構成されています。通常のインストールファイルではサーバー及びクライアントの両方のプログラムがインストールされ利用できません。

運用例としては次の3形態を想定しております。

1. スタンドアローン
2. スタンドアローン + 追加ライセンス (Peer To Peer サーバー運用)
3. クライアント サーバーシステム

2 または 3 での運用の場合次の点に留意下さい。いずれの場合もサーバープログラムをインストールする PC には他のシステムで MSDE2000 が運用されていないことを確認してからインストールを開始して下さい。

※インストールされている場合は弊社サポートまでご相談下さい

※クラサバでの運用でサーバーOS は Windows2000、2003Server で動作を確認しております。

### ネットワーククライアントの設定

※ 必ずネットワークの知識のある方が行って下さい。

2台目以降の貸出・返却、管理のパソコンにはクライアント専用ソフトをインストールします。専用ソフトは CD の「クライアントソフト」フォルダにあります。追加ライセンス未購入の場合はそのフォルダはありません。

手順はスタンドアローンの場合と同様です。

## インストールの確認について

コントロールパネル-プログラム(プログラムの追加と削除)には一覧に以下の3つの名前が表示されま  
す。

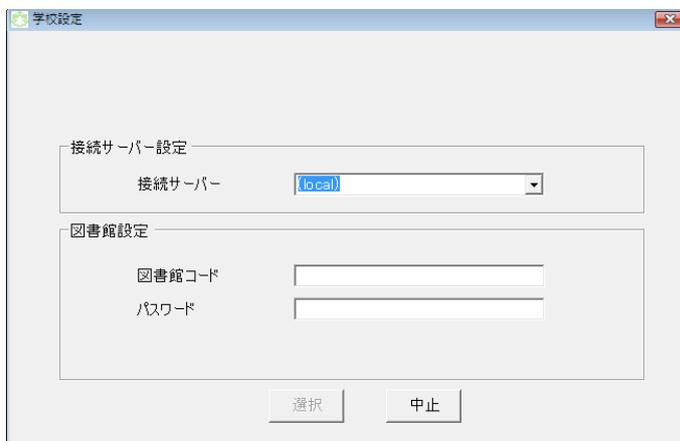
 JboxV5R2	教育システム
 Microsoft .NET Framework 1.1	
 Microsoft .NET Framework 1.1 Japanese Language Pack	Microsoft

クライアント専用ソフトでは以下のサーバーソフト(通称 MSDE)はインストールされません。

 Microsoft SQL Server Desktop Engine	Microsoft Corporation
---	-----------------------

※クライアント専用機に MSDE がすでにインストールされている場合、誤動作の原因になりますのでご  
注意下さい。

クライアントソフトのインストール後、初回起動時に設定ファイル更新を行ってください。



接続サーバー には ドロップダウンリストから情報 BOX をインストールした PC のホスト名を選択しま  
す。リストに PC のホスト名がない場合は正しいホスト名を入力してください。

※名前解決(DNS 等)の不具合でホスト名での接続に失敗する場合があります。その場合は IP アドレ  
スで接続して下さい。IP アドレスで接続する場合はホスト側の IP アドレスは自動取得ではなく固定にす  
ることを強く推奨いたします。

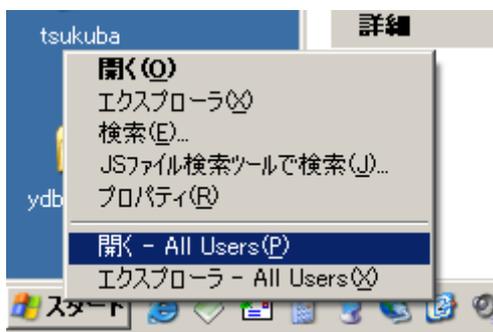
なおサーバー側に Windows パーソナルファイヤーウォール等通信を阻害するセキュリティソフトがインストールされている場合は、パーソナルファイヤーウォールを無効にするか、もしくは例外設定を行います。例外設定は以下参照

SQL サーバーは、TCP(445,1433) UDP(1434) を使用します。

ファイアウォールの例外タブで、[ファイルとプリンタの共有]にチェックを入れると 445 が有効になります。後の二つは例外タブの、ポートの追加で(「名前」欄は適当で構いません。)ポート番号 1433と 1434 を追加すればファイアウォールを無効にしなくても通信できます。

## 常駐プログラム 自動起動の設定 スタートアップ

ソフトがインストールされ、次回パソコンの電源を入れてログインした後に情報 BOX 自動運行プログラム(ランチャー)を自動起動させるまたは自動起動させない手順を説明します。(画像は OS が XP の場合 ですが Vista でも同様です)



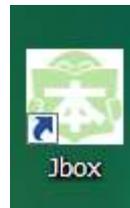
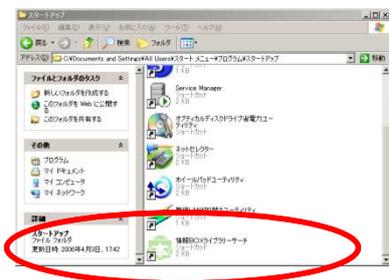
Windows スタートボタンの上で右クリック、メニューから開く-All Users(P)



プログラムフォルダをダブルクリック



スタートアップフォルダをダブルクリック



← コピー

ここにデスクトップ上の jbox ショートカットをコピーすると自動起動し、スタートアップから削除すると自動起動しなくなります。あくまでランチャーだけの自動起動設定です。

次回 PC 起動時からその設定は有効です。

※こういった表示の場合もありますが同様です

 Jbox	2008/06/14 11:13	ショートカット	1 KB
--	------------------	---------	------

## 環境復元ソフトについて

当然ですが環境復元ソフトにおいて除外指定が必要です。デフォルトのインストールフォルダは C:\jbox です。

基本的にはレジストリは利用していませんが今後を考慮し、できれば環境復元ソフトは導入しないほうが運用が効率的です。